

Q 1 : 学校教育目標との関連を図った学年(学級)経営計画はどうあるべきか。

A : 学年経営計画とは、校長の経営方針を受け、学年全体の指導の方針を示すとともに、その学年に所属する学級の経営の基本となる方針を示すもので、次のような点に留意して作成する必要がある。

(1) 学年目標

- ・学校の教育目標、校長の経営方針を踏まえ、学年の実態に即してそのねらいをより具体的に示したもので、教師の指導の拠り所となるものであり、児童生徒の日ごろの活動の指針となるもの。

< 決める際の留意点 >

- ・学校教育目標の理念、具体目標を受ける。
- ・学年・学級の実態や課題を的確に押さえるとともに、発達段階を考慮する。
- ・他学年の学年目標との関連を考慮する。

(2) 学年経営方針

- ・校長の経営方針を学年の発達段階や実態に即して具体的に示したもの。

(3) 本年度の努力点

- ・学年目標達成を目指して、本年度特に重点的に指導すべきことを述べたもの。

(4) 本年度の具体策

- ・本年度の努力点を踏まえて、具体的な手だてを述べたもの。

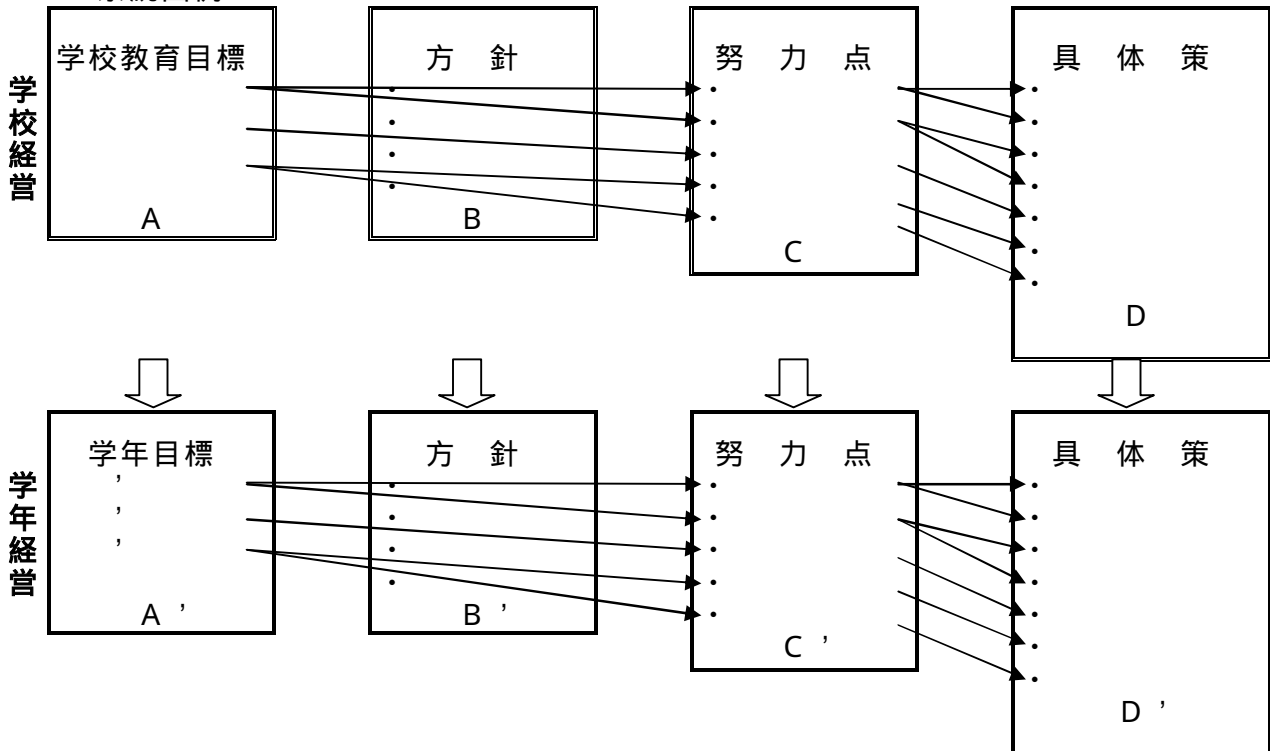
(5) 評価の計画

- ・学年目標達成のための具体策に基づいた評価計画を作成し、評価を形成的に行う。指導の節目節目に学年会等で、目標の達成状況や指導の状況を反省して、不適切な点や不十分な点はその時点で改めるなど、指導の在り方を適切に見直していく。

(6) その他

- ・学年行事は、学校行事のねらいと学年目標との関連を十分考慮して、事前・事後指導を含めて年間計画を作成し、教育活動が円滑に行えるようにする。

< 系統図例 >



学級経営についても、学校経営、学年経営の目標、方針、努力点、具体策等との系統性を図り経営計画を作成することが大切である。